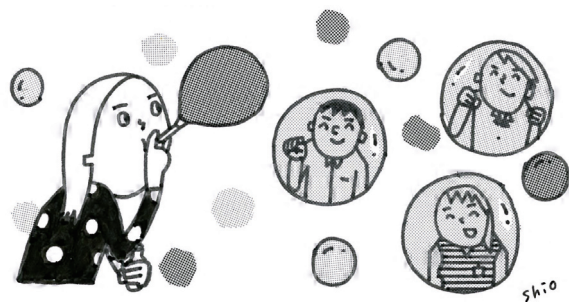


# 生き方と社会を考える 入門コース

## 入門コースの3つの特徴

- ① グッと入りやすく・ハッとわかりやすく
- ② 社会の動きとしくみの核心をつかめる
- ③ 集団学習に適したコンパクト分量



私たちの生活や仕事と、社会のしくみはつながっている。そのことが見えてくる学びです。勤通大の伝統を受け継ぎ、科学的なものの見方を培える内容であると同時に、ぐっと分かりやく、入りやすく、社会科学の新しい入り口になっています。

社会のしくみや歴史、変化の法則性を知することは、今ある現実に対して、どのように向き合っていけばよいのかが見えてきます。それぞれの実践の場でも生きてくる「ものさし」を得られる、新しい勤通大です。

はじめに——とびらをひらく

### 第1章 生活のゆとりと人間らしさ

- 第1節 自分の生活を大事にする
- 第2節 働くことについて
- 第3節 人間らしく生きるために

### 第2章 資本主義社会で生きている

- 第1節 あふれる「こんな社会でいいのか」の声
- 第2節 資本主義社会とはどんな社会か
- 第3節 資本主義社会の運動と矛盾

### 第3章 社会は進歩・発展する

- 第1節 人間社会の歴史とその発展
- 第2節 人びとのたたかいと社会発展の力
- 第3節 両性の平等をめぐる歴史と現在

### 第4章 民主主義ってなんだ！

- 第1節 民主主義はどのように生まれたか
- 第2節 日本国憲法の歴史的意義
- 第3節 職場と地域のなかの民主主義

### 第5章 私たちが未来を決める

- 第1節 現代日本におけるせめぎあい
- 第2節 資本主義を乗り越える社会を展望する
- 第3節 私が変わる、社会も変える

改憲発議をゆるさない、確信をつかもう

# 憲法コース

はじめに そもそも憲法とは何か

- 第1章 日本国憲法には人類の宝がいっぱい
- 第2章 日本国憲法と日米安保体制のせめぎ合い
- 第3章 働くルール・社会保障と日本国憲法
- 第4章 国民主権

——議会制民主主義、参政権、司法

### 第5章 地方自治・教育と日本国憲法

### 第6章 両性の平等と日本国憲法

おわりに 改憲に反撃し、あらためて憲法を職場や暮らし、平和に活かそう！



## 勤労者通信大学とはどんなところ？ 労働者教育協会会長 山田敬男

勤労者通信大学は、1968年に開校し、昨年2018年、開校50年をむかえました。

入学資格を問わない勤労者の通信制の大学として、これまで30万人の方が受講されています。昨年度は、社会科学を初めて学ぶ方を対象として、「生き方と社会を考える」入門コースを新設しました。

激動の情勢です。憲法改憲の機運が高まり、一方では、立憲主義の回復を求め、安倍内閣の暴走政治にストップをかける国民的たたかいの新しい可能性が生まれています。この歴史の岐路に、確信と勇気をもった私たちの運動が求められています。

確信と勇気は、問題の本質をつかみ、運動の展望を深く理解することから生まれます。そのためには、ものの見方考え方、経済や政治の仕組み、歴史の発展に関する「そもそも論」の学習が大事になっています。

勤労者通信大学は、こうした問題を科学性、体系性を重視しながら学習する場です。皆さんの入学を心からお待ちしております。

普段このような学習をすることが無いため、全部が難しく、またとても楽しかったです。職場では学習会もないため、参考になりました。(M.Y 29歳 男性)

「学習の友」の学習会を数名で定期的に行っていて、そのメンバーで入門コースも学んでいます。カバンの中に入れるのにいい大きさのテキストで、いつでもテキストを開くことを心がけています。(H.H 58歳 男性)

今回初めて本格的に学習しましたが、労働者として学ぶことが大変多いと感じました。これから学習する中で真剣に向き合って色々と吸収していきたいと思います。(S.T 50歳 男性)

私は第3章「社会は進歩・発展する」を読んで勇気がわきました。私たち主催者が声をあげることや、社会を発展させてきたし、今後もあると思ったからです。差別やいじめ、パワハラを、仕方ないで終わらせない声を、ひとりではできないなら連帯して。これが民主主義だと思います。(E.S 35歳 女性)

## 入門コース

## 受講生の声

## 労働組合コース

(M.T 52歳 女性) 全体を通して読む中で、運動の基本的な柱が少し見えてきました。テキストは今後も基本に立ち返るバイブルとして活用していきたいです。現在の情勢をどう読み取っていくかは、日々学習を継続していくことが必要だと思っていますが、できることをできる形で主体的にやっています。

(J.K 25歳 男性) 難しいことはわかりませんが、目の前の問題をひとつひとつ解決したいと思っています。春に転勤となり、職場間で働き方、働きやすさが全く違うと感じています。組合員として環境がよくなるよう取り組みたい。

## 憲法コース

2005年から「憲法9条を守りましょう」賛同署名に取り組み、昨年10月頃から「安倍改憲NO！3000万人署名」に切りかえ、全戸訪問もしています。戦争体験者や若いお母さんは署名をしてくれることが多いです。今回の通信教育で、あらためて日本国憲法の特徴や、基本的人権を学びました。これからは憲法を生かせる政治になるようによく学んで活動したいと思っています。(N.H 75歳 女性)

ヨーロッパの福祉、税金の仕組みには、模範とすべき点が多いと感じた。国民主権についても、もっと政治に関心、興味を持ち、自分の声として行動の第一歩を踏み出す重要性を学んだ。(Y.A 35歳 男性)

憲法コースを終え、学生のときよりも憲法や政治について、たくさん学び、集団学習では、意見交換や感想をきけて、本当によかったと思います。憲法9条を守る取組みが大切であったり、社会人になって政治や社会問題について身近になっているので、考え深めていくことの重要性も感じました。(N 23歳 女性)